

第3回 八代港の中長期ビジョンに関する検討会

- 本検討会は、概ね20～30年先を見据えた際に八代港で必要と想定される港湾の機能・役割を踏まえ、「八代港の中長期ビジョン」として今後の方針・施策等を整理することを目的としている。
- これまで、第1回検討会（令和4年10月13日開催）、第2回検討会（令和4年12月19日開催）、そして最終回である第3回検討会（令和5年3月6日開催）において、八代港の課題やその対応策について、港湾利用者や行政関係者との議論を進めてきた。
- 検討会の成果は、八代港における用地不足や土砂処分場の確保の必要性、ふ頭間アクセスの脆弱性といった課題に対応するための取組方策や広域的なゾーニング等について整理を行った「八代港の中長期ビジョン」として、令和5年3月末を目途に公表予定。



構成員一覧

	所 属
企業・団体	RCL Japan Holdings 合同会社
	くまもと県産木材輸出促進協議会
	ジャパンオイルネットワーク(株)
	パシフィックグリーンセンター(株)
	八代商工会議所
	八代商工会議所工業部会
行政	八代港運協会
	熊本県
	八代市
	九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所

（敬称略、順不同）

検討会で頂いた意見の一例

○土砂処分場の候補地について

- ・ 長期的な浚渫土砂処分場の確保という観点だけでなく、企業誘致への対応など将来的な港の展開を踏まえた多面的な検討が必要。
- ・ 加賀島地区においては、荒天時の越波対策としても用地拡張は有効であると考えられる。

○ふ頭間アクセス道路について

- ・ 将来的な加賀島地区の利用状況を考えると、是非前向きに検討を進めてもらいたい。

○コンテナターミナルの機能強化について

- ・ 現在の利用状況や今後の見込みを踏まえると、コンテナターミナルの拡張については是非前向きに検討を進めてもらいたい。

○防災・減災対策について

- ・ 防災力向上という観点では、ヘリポートを設けることも有効な手段ではないか。

議事次第

日時：令和5年3月6日（月）14:00～16:00

場所：八代グランドホテル 2F 瑞穂

1. 開会

2. 議事

（1）第2回検討会の振り返り等

（2）中長期ビジョン（案）のとりまとめについて

1) 現況特性

2) 課題

3) 目標と取組の方向性

4) 取組方策

5) 広域的なゾーニング

（3）意見交換

3. 閉会



検討会の様子

第3回 八代港の中長期ビジョンに関する検討会
議事概要

日 時 : 令和5年3月6日(月)14:00~16:00

場 所 : 八代グランドホテル 2階 瑞穂

【主な意見】

1)土砂処分場の候補地について

○ 長期的な浚渫土砂処分場の確保という観点だけでなく、企業誘致への対応など将来的な港の展開を踏まえた多面的な検討が必要。

○ 加賀島地区においては、荒天時の越波対策としても用地拡張は有効であると考えられる。

○ 候補地の選定にあたっては、引き続き具体の検討を行う必要がある。

2)ふ頭間アクセス道路、背後の広域交通ネットワークとの接続について

○ 将来的な加賀島地区の利用状況を考えると、ふ頭間臨港道路については、是非前向きに検討を進めてもらいたい。

○ アクセス性の向上は観光や賑わいにも寄与できる効果がある。

○ 八代・天草シーラインは将来的につながる想定で考えてもらいたい。

3)コンテナターミナルの機能強化について

○ 現在の利用状況や今後の見込みを踏まえると、コンテナターミナルの拡張については是非前向きに検討を進めてもらいたい。

4)防災・減災対策について

○ 防災力向上という観点では、ヘリポートを設けることも有効な手段ではないか。

(以上)